

問1 14世紀の中世日本において、現在の青森県に位置する日本海側の港を拠点とし、アイヌの人々との交易品を畿内へもたらすなど、北東北と中央を結び遠隔地取引で栄えた豪族の活動拠点として正しいものはどれですか。 (2021年 愛知県公立入試 類似)

1. 十三湊 2. 堺 3. 博多 4. 坊津

問2 室町時代の対外貿易に関する説明として、貿易が行われた背景や仕組みをふまえたものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)

1. 足利義満が明の皇帝からの要求を受け、倭寇を取り締まるとともに、正式な船に証明書を持たせて貿易を行った。
2. 江戸幕府がキリスト教の布教を防ぐために、特定の海外貿易船にのみ朱印状を与えて東南アジアへ派遣した。
3. 平清盛が兵庫の港を整備し、明から大量の銅銭や陶磁器を輸入するために、勘合と呼ばれる札を用いた。
4. 足利義満が、宋の商人と直接取引を行うために、勘合を用いて倭寇の活動を支援しながら貿易を拡大した。

問3 室町時代の「惣」の仕組みや背景について、当時の社会情勢を踏まえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)

1. 農民たちが寄合を開いて村の掟を定め、団結して領主への直訴や士一揆を行うこともあった
2. 仏教の布教を目的とした宗教的な集まりであり、農業経営や村の政治に関わることはなかった
3. 特定の特権を持つ商人たちが結成した同業者組織であり、市場での独占販売権を行使した
4. 室町幕府が農民を支配するために組織した行政機関であり、役人である武士が運営を主導した

問4 日本の歴史における文化作品とその時代背景について述べた次の説明のうち、室町時代の東山文化に該当するものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)

1. 出雲の阿国が京都で始めたとされる、後の歌舞伎の原型となった芸能
2. 龍安寺にある、水を用いず石と砂のみで自然の風景を表現した石庭
3. 狩野永徳によって描かれた、金箔を多用し力強い筆致が特徴の唐獅子図屏風
4. 尾形光琳によって描かれた、徳川綱吉の時代の華やかさを象徴する風神雷神図屏風

問5 足利尊氏が京都に幕府を開いた時期の政治情勢について、正しい説明はどれですか。 (2017年 愛媛県公立入試 類似)

1. 後醍醐天皇が吉野に逃れて別の朝廷を立てたため、二つの朝廷が並立する状態になった。
2. 勘合貿易を本格化させ、明(中国)の皇帝から日本国王として封じられた。
3. 朝廷から実権を完全に奪い、鎌倉を拠点として全国の守護を統制した。
4. 執権政治を継承し、合議制に基づいた武士による独裁体制を確立した

問6 室町時代、近畿地方を中心に農民たちが自衛や灌漑用水の管理などのために結成した、有力な農民を中心とする自治組織を何と呼びますか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)

1. 寄合 2. 惣(惣村) 3. 五人組 4. 百姓代

問7 室町時代、近畿地方(畿内)を中心に「惣」と呼ばれる自治組織を結成した農民たちは、団結して「士一揆」を起こしました。この一揆において、農民たちが借金の帳消しを求めて襲撃した、当時高利貸しを営んでいた主な業者の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)

1. 馬借・運送業者 2. 土倉・酒屋 3. 関所・問屋 4. 問丸・座

問8 足利義政が中心となって発展した東山文化の特色を表す建築について、その説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)

1. 仏教の影響を排除し、日本の伝統的な神社の建築様式をそのまま武士の住居に採用した。
2. 大規模な池を中心に、左右対称の建物と廊下を配置する寝殿造が武家の間で再流行した。
3. 大陸との交易によってもたらされた、豪華な色彩を多用する貴族文化が住宅建築に反映された。
4. 禅宗の影響を受け、室内に畳を敷きつめ、違い棚や床の間を設ける書院造が確立された。

問9 室町時代の社会と文化について述べた説明として、農民の自治組織の名称と、当時完成された芸能の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2022年 徳島県公立入試 類似)

1. 自治組織は「座」と呼ばれ、芸能では「歌舞伎」が流行した。
2. 自治組織は「五人組」と呼ばれ、芸能では「人形浄瑠璃」が始まった。
3. 自治組織は「惣」と呼ばれ、芸能では「能」が大成された。
4. 自治組織は「株仲間」と呼ばれ、芸能では「狂言」が武士の間で広まった。

問10 室町時代の京都で発展した、銀閣に代表される「東山文化」の形成背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 富山県公立入試 類似)

1. 遣唐使によってもたらされた唐の文化が、平安貴族の間で日本風に作り替えられることで発展した。
2. 南蛮貿易を通じてキリスト教や西欧の技術が流入し、権力者の権威を示すための華やかで豪華な文化が好まれた。
3. 平氏が日宋貿易で得た富を背景に、極楽浄土の姿を現世に再現しようとする仏教文化が地方まで広まった。
4. 大陸との貿易によってもたらされた富や禅宗の影響を受け、武家、公家、僧侶の文化が融合して生まれた。

問11 室町時代、農民たちが有力者を中心に「惣」と呼ばれる共同体を形成した際、村の運営に関する重要な意思決定を行うために開かれた会議を何と呼びますか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)

1. 馬借 2. 座 3. 寄合 4. 問

問12 室町時代、農民たちが自衛や用水路の管理のために団結し、自治的な村の運営を行うようになりました。このような村において、有力な農民たちが集まって「寄合」を開き、独自に定めた「おきて」に基づいて運営された組織や制度の説明として、適切なものはどれですか。 (2023年 長野県公立入試 類似)

1. 五人組などの組織を作り、用水の管理や村の自治を共同で行った
2. 班田収授法に基づき、政府から配分された土地の管理を行った
3. 領主の命令にのみ従い、農民同士の話し合いは禁じられていた
4. すべての農民が武士の身分を得て、独自の軍隊を組織した

問13 室町時代の農村で見られた自治組織である「惣」の活動内容として、正しいものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)

1. 有力な農民が庄屋となり、領主の代理として村の政治をすべて取り仕切った。
2. 都市の商人と連携し、特定の商品の販売独占権を得るための組合を作った。
3. 村独自の掟(定)を定め、寄合を開いて村の運営について話し合った。
4. 江戸幕府の命令により、年貢の納入を連帯責任で行うことを義務付けられた。